

(3) 資金収支計算書

平成18年 4月 1日 から
平成19年 3月31日 まで

(単位：百万円)

収入の部

科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金収入	18,113	18,313	△ 200
手数料収入	930	995	△ 65
寄附金収入	214	212	2
補助金収入	1,939	2,407	△ 468
国庫補助金収入	1,222	1,690	△ 468
地方公共団体補助金収入	716	716	0
学術研究振興資金収入	1	1	0
資産運用収入	350	346	4
資産売却収入	1	1	0
事業収入	410	367	43
雑収入	1,038	937	101
借入金等収入	181	181	0
前受金収入	3,825	4,197	△ 372
その他の収入	3,495	3,181	314
資金収入調整勘定	△ 4,707	△ 4,922	215
当年度資金収入計	25,789	26,215	△ 426
前年度繰越支払資金	8,849	8,849	0
収入の部合計	34,638	35,064	△ 426

支出の部

科目	予算	決算	差異
人件費支出	12,820	12,704	116
教育研究経費支出	5,408	5,290	118
管理経費支出	1,140	1,029	111
借入金等利息支出	29	29	0
借入金等返済支出	554	554	0
施設関係支出	1,893	1,621	272
設備関係支出	1,125	916	209
資産運用支出	3,057	2,734	323
その他の支出	347	382	△ 35
予備費	676	—	676
資金支出調整勘定	△ 1,027	△ 1,617	590
当年度資金支出計	26,022	23,642	2,380
次年度繰越支払資金	8,616	11,422	△ 2,806
支出の部合計	34,638	35,064	△ 426

★資金収支計算書ポイント

次年度繰越支払資金は、予算に対し、収入の増加・支出の減少により、2,806百万円増加しました。

当年度資金収入は、補助金や前受金等の増加があり、426百万円増加しました。

当年度資金支出は、再開発事業費の減少などにより2,380百万円減少しました。

【納付金収入】

大学の退学・除籍者数の大幅な減少により増加しました。

【手数料収入】

大学・高校の入学試験出願者数の増加により、入学検定料収入が増加しました。

【補助金収入】

国庫補助金の経常費補助金が大幅に改善されました。

【雑収入】

退職者数の減少により、退職金財団交付金が減少しました。

【その他の収入】

再開発事業費の減少により、特定資産の取崩が減少しました。

【人件費支出】

退職者数の減少により減少しました。

【教育研究経費支出】

再開発事業費の減少により減少しました。

【管理経費支出】

食堂改修工事費用が翌期の支払いとなったため減少しました。

【施設関係支出】

再開発事業費の減少により減少しました。

【設備関係支出】

再開発事業費の減少により減少しました。

【資産運用支出】

有価証券購入支出が減少しました。

※注記事項は消費収支計算書の末尾に記載しました。